

静岡県東部地域企業経営動向調査

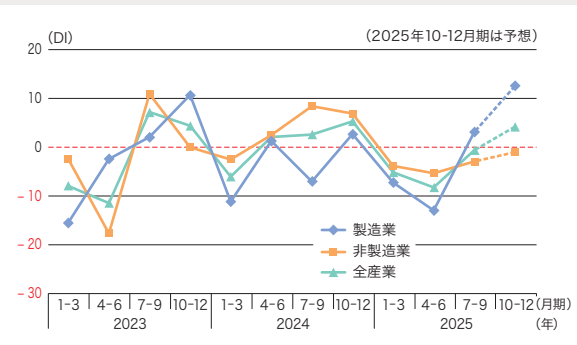
(2025年7-9月期実績、2025年10-12月期見通し)

① 業況概要(自社)

製造業はDIが大幅に上昇、非製造業は小幅な改善

静岡県東部地域における2025年7-9月期の業況判断DI(全産業：前期比)は3期ぶりに上昇に転じた(前期-8.2→今期-0.6、以下同様)。製造業(-12.9→3.1)は食料品や金属製品をはじめ各業種で判断が改善し、全体DIも大幅な上昇に転じている。一方、非製造業(-5.3→-2.9)もDIは上昇したが、その他卸・小売・サービスでの停滞が影響し、製造業より小幅な改善にとどまっている。

2025年10-12月期の予想DI(今期比)は全産業で4.2、うち製造業12.5、非製造業-1.0といずれも上昇を見込んでおり、特に製造業で強い期待感がみられる。



業種別天気図



(2025年4-6月期、7-9月期は前期比。10-12月期は今期比予想)

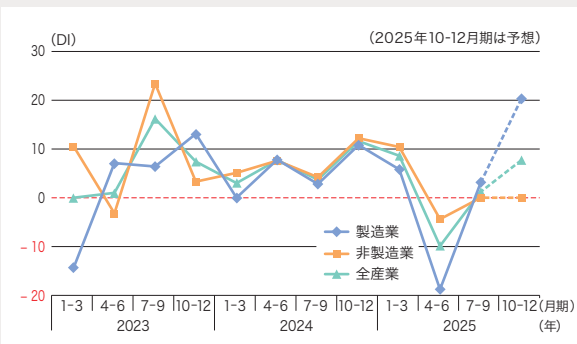
	製造業	食料品	パルプ・紙・紙加工品	一般機械器具	非製造業	卸・小売・サービス	旅館・その他宿泊所	建設
2025年4-6月期								
2025年7-9月期								
2025年10-12月期								

② 売上動向

製造業でDIが大幅に改善、非製造業も上昇に転じる

2025年7-9月期の売上動向DI(全産業：前期比)は上昇に転じ(前期-9.9→今期1.2)、売上は増加傾向となっている。製造業では、パルプ・紙・紙加工品を除くすべての業種でDIが上昇、全体でも-18.8→3.1と大幅に改善し2期ぶりにプラス水準を回復した。一方、非製造業は卸・小売・サービスではDIの低下が続いているが、建設で判断が大幅に改善されたことにより、全体では-4.4→0.0と上昇に転じた。

2025年10-12月期の予想DI(今期比)は、全産業で7.7と上向いている。製造業で20.3と大幅改善への期待があるが、非製造業は0.0と今期比横ばいにとどまる。

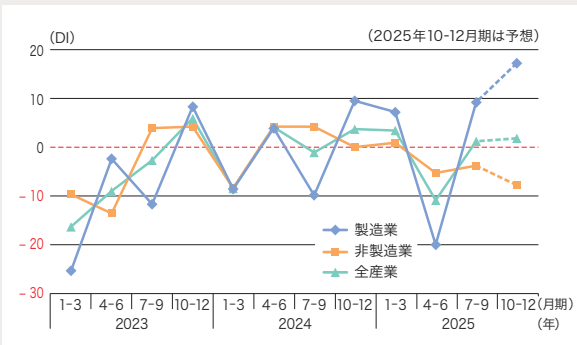


③ 利益動向

製造業はDIが大幅上昇、非製造業は小幅な改善にとどまる

2025年7-9月期の利益動向DI(全産業：前期比)は売上動向と同じく上昇に転じ(前期-10.9→1.2)、2期ぶりにプラス水準を回復している。前期DIが大幅に低下した製造業では、一転して各業種で10ポイント以上の改善に転じ、全体でも-20.0→9.2と大幅な上昇となった。一方、非製造業は旅館・その他宿泊所と建設ではDIが大幅な上昇に転じたが、その他卸・小売・サービスでは低下が目立ち、全体では-5.3→-3.8と小幅な改善にとどまった。

2025年10-12月期の予想DI(今期比)は全産業で1.8とほぼ横ばいで、製造業は17.2とさらなる改善への期待がみられるが、非製造業は-7.8と低下が懸念される。



④ 経営上の問題点

「従業員の高齢化」と「人材の育成」の割合が上昇

全体では「従業員の高齢化」と「人材の育成」の割合が前期比上昇している。製造業では「原材料・資材・仕入商品等の値上り」「受注・売上の停滞・減少」が前期比低下、「従業員の高齢化」など人材関連の項目が上昇している。一方、

卸・小売・サービスでは「求人難」は前期比でやや緩和されたものの、「従業員の高齢化」や「受注・売上の停滞・減少」は上昇が続いている。

	2025年1-3月期		2025年4-6月期		2025年7-9月期		前期比 割合変動
	企業数	割合	企業数	割合	企業数	割合	
1. 従業員の高齢化	61	34.9%	65	35.5%	68	40.2%	↑
2. 人材の育成	68	38.9%	50	27.3%	63	37.3%	↑
3. 受注・売上の停滞・減少	65	37.1%	67	36.6%	58	34.3%	↓
4. 原材料・資材・仕入商品の値上り	67	38.3%	69	37.7%	57	33.7%	↓
5. 人件費の増加	52	29.7%	63	34.4%	55	32.5%	↓
6. 求人難	58	33.1%	60	32.8%	52	30.8%	↓
7. その他経費の増加	35	20.0%	46	25.1%	37	21.9%	↓
8. 生産・販売能力の不足	19	10.9%	28	15.3%	20	11.8%	↓

(回答企業175社)

(回答企業183社)

(回答企業169社)

調査の概要

- 調査目的 静岡県東部地域(富士川以東)の景気動向と先行きを予測し、主要産業の実態を把握
- 調査対象企業 静岡県東部地域に立地する企業710社 回答企業数169社(回答率23.8%)
- 調査方法 当研究所の指定した項目につき実績と見通しを記入(回答は紙とウェブを併用)
- 調査対象期間 実績:2025年7-9月期 見通し:2025年10-12月期
- 調査期間 2025年8月中旬-9月下旬

DI:ディフュージョンインデックス(Diffusion Index)の略。
「上昇、増加、好転」した企業割合から「下降、減少、悪化」した企業割合を差し引いたもので、業況判断を見る指標